

創造・参加・実践  
No.640

最新のJR西労組運動をチェックしよう!

JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



ダイレクトニュース(メール)



JR西労組 LINE



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号

西 阪 急 ビ ル 9 階

TEL06-6375-9869代 JR071-7155(代)

(FAX)06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 上村 良成

編集責任者 石田原 潔

# 各業職種別部会 定期委員会開催

## 各業職種特有の課題について 精査し議論を深めた

業職種ごとに特有な政策・労働条件等の課題について調査・研究を行い、各級機関に諮問することを目的に、中央本部には現在、鉄道営業部会、鉄道運輸部会、鉄道工務部会、間接部門部会、関連事業部会、医療部会の6つの業職種別部会が設置されている。このうち、5つの部会において、定期委員会が行われ、役員改選が行われた。また、関連事業部会については、第31回定期中央本部大会で確認されたとおり、一時休止とする定期委員会が開催された。

### 鉄道運輸部会



●事務長 山本宏和(大阪) 地本・森ノ宮支所  
●事務次長 西村一樹(新) (京都地本・宮原支所野洲派出所、青井眞美(新)(京都地本・吹田総合車両所)  
〔退任〕小西池恵子(明石電

### 間接部門部会

間接部門部会は、第27回定期委員会を、9月28日(土)に、CIVIL研修センター新大阪東に於いて、各地方本部・本社総支部における間接部門に携わる組合員47名が参加のもと開催した。



江上部会長は、冒頭の挨拶で、間接部門の特性ゆえ、日頃は課題や問題点を発言し難いと思うが、些細な事でも日々感じている事柄について、積極的な発言を要請した。

## 塚本一尼崎間 消防隊員人身事故現場で 献花行動

中央本部は11月6日(水)、平成14年の同日に塚本-尼崎駅間で惹き起こした消防隊員人身事故現場において、献花行動を行った。あらためて事故でお亡くなりになられた消防隊員のご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご遺族様や負傷された隊員に心からお詫び申し上げます。

また、JR福知山線列車事故現場「祈りの杜」にも献花行動を行った。JR西労組は、引き続きすべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロに向けて取り組んでいく。



慰霊碑に手を合わせる参加者



「祈りの杜」での献花行動

### ●事務長 山田真義(新) (本社総支部・営業本部) 鉄道工務部会



鉄道工務部会は、第28回定期委員会を、9月29日(日)に、西阪急ビル地下会議室に於いて開催した。会場には、施設・電気・建築・機械・土木等の工務部門で働く組合員と中央本部を含めて、50名が集まった。

山中部会長は、冒頭の挨拶で多発する労働災害や事故を受け、これ以上悲惨な事故を起こさないために、事故に対する原因究明や対策も大切であるが、そもそも、安全配慮が出来ないという、余裕のない体制にならなければならないか、職場作業

の見直し等について改めて点検するよう要請した。質疑では、熱中症対策の充実化、働き方改革、災害時の点検のあり方などの課題について、現場で働く組合員からの切実な声が集約された。

●副会長 山中雅司(大阪) ●事務次長 興智美(大阪) ●副会長 元上博文(大阪) ●副会長 法華津一嘉(神戸) ●事務長 下釜貞治(大阪)

### 医療部会



医療部会は、第26回定期委員会を10月26日(土)にホテルチュウリツヒ東方2001に於いて開催した。定期委員会には、健康増進センター、大阪鉄道病院、JR広島病院から約45名が集まり、医療特有の課題についての議論がなされた。

役員改選では、三役の再選と新たな常任委員が選出され、新体制が確立した。

●副会長 重本美江(大阪) ●事務長 大森義修(新) ●事務次長 弥栄将洋(本社総支部)

### 鉄道営業部会



鉄道営業部会は、第28回定期委員会を10月29日(火)に、西阪急ビル地下会議室に於いて、各地本・総支部の駅・車掌等の営業部門に携わる組合員と中央本部を含めて74名参加のもと開催した。

●副会長 飯田泰治郎(大阪) ●副会長 尾崎聖貴(大阪) ●事務次長 河村孝成(新)

### <事故概況>

平成14年11月6日19時45分ごろ東海道本線塚本駅構内の下り外側線において線路わきで人身事故(新快速が線路わきにいた少年に衝撃)の負傷者の救助活動を行っていた淀川消防署員2名に、特急スーパーはくと号が衝撃した。これにより1名が死亡、1名が負傷した。

